

		科目コード	220
科目名	看護教育学特論 I (Advanced Study on Nursing Education I)	選択区分	選択
単位数 (時間)	2 単位 (30時間)	履修時期	1 前
担当者	野本 百合子・岡田 ルリ子・徳永 なみじ		
授業概要	看護教育学の理解のために必要な知識を講義するとともに、医療専門職者や学生の職業的発達の支援に向け、教育の原点となる文献を講読し、看護学教育に必要な基本的知識の考察を通して理解する機会を提供する。また、それらの知識を活用し、専門職への継続教育や学生への教育の分析を通して、医療専門職者や学生に対する教育の展開方法を理解する。		
授業目標	1. 看護教育学とは何かを説明できる。 2. 教育実践において重要な本質とは何かを説明する 3. 看護学教育の実践に必要な授業計画と評価を説明する。 4. 看護学教育の現状を分析し、課題を特定する。 5. 特定した課題を改善するために、学習した知識を活用した方法を説明する。		

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容	担当者
1	ガイダンス 看護教育学の理論的背景の理解	履修方法の説明 「看護教育学」とは何か	野本百合子
2	教育原理の理解	教育とは何か 教育の背景となる文献の講読 －文献『教育の過程』発表と討議	野本百合子 岡田ルリ子 徳永なみじ
3			
4			
5	看護教育学の理解	専門職教育とは何か 看護教育学の背景となる文献の講読 －文献『看護教育学』発表と討議	
6			
7			
8	まとめ ー知識と実践の関連	文献講読の成果に基づく教育とは 看護教育学の研究成果とその活用	野本百合子
9	看護学教育の実際（１）	看護学教育の授業デザイン	徳永なみじ
10	看護学教育の実際（２）	看護学教育の成果とその評価	岡田ルリ子
11	看護教育学の知識を活用した教育実践（１）	医療専門職への研修及び学生への教育実践の現状分析	野本百合子 岡田ルリ子 徳永なみじ
12			
13	看護教育学の知識を活用した教育実践（２）	看護教育学の知識を活用した現状改善への提案	
14			
15	まとめ ー専門職への継続教育	専門職の職業的発達支援	野本百合子
成績評価方法		課題レポート（60%）、プレゼンテーション（40%）の合計で評価	
必携あるいは参考図書・文献		必携 ① J. Bruner 著、鈴木 祥蔵他訳：教育の過程、岩波オンデマンドブックス ② 杉森みどり・舟島なをみ：看護教育学 第5版、医学書院 参考図書 Donald A. Schon 著、佐藤学他訳：専門家の知恵—反省的实践家は行為しながら考える、ゆみる出版	
備 考			